情報公開文書　（単施設用）

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	20060
課題名	閉塞性動脈硬化症に対する静脈グラフトによる血行再建症例における静脈の病理組織学的変化と臨床背景、グラフト開存率の相関についての検討
研究期間	西暦 2020 年 8 月 3 日　～2023 年 3 月 31 日
研究の対象	2000 年 1 月～2015 年 12 月に当院で閉塞性動脈硬化症のために自分の静脈を使った下肢のバイパス手術を受けられた方。
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：年齢、性別、病歴、既往歴、治療歴、血液検査結果、超音波や CT などの画像検査結果、など） ■手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：使用した静脈の余剰片） □血液 □その他（　　）
研究の意義、目的	手術のときに使用する静脈の質がバイパス手術の成績に影響することがわかっています。この静脈の質が顕微鏡で見た組織のどのような所見と一致しているのか、さらに血液検査や画像検査などでこれを予測することができないかを検討します。これが明らかとなれば手術をする前に手術のあとに起こる経過を予測することが可能となり、より良い手術や経過観察が可能となります。
研究の方法	これまでのカルテ内容を調べて必要な情報を取り出します。また保存してあった手術のときに使用した静脈の余剰片を詳しく調べます。これらを一覧表にしてどのような関係があるのか統計学的に検討します。 すべての情報はこれまでに得られているものを見返すこと（後ろ向き研究）で得られるため、患者の皆様に新しい検査などをお願いすることは一切ありません。
その他	当研究は、特定の企業からの資金の提供は受けておりません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川医科大学　外科学講座血管外科 旭川市緑が丘東２条１丁目１－１ 電話　0166-68-2494 研究責任者：齊藤　幸裕